1 課の運営方針

【課の使命】

水産物の安定供給と漁港施設の長寿命化に取り組み、安全で活力のある漁村づくりを推進します。

【課の目標】

- ① 水産振興のための資源の確保 稚魚の放流やタコツボの設置により、「つくり育てる漁業」の推進を図ります。
- ② 新規漁業就業者の確保・育成 水産業を支える担い手の確保・育成を図ります。
- ③ 施設の機能保全・長寿命化
- .漁業生産活動の安全性確保や効率化等を図るため、基盤である漁港施設及び海岸保全施設の整備を計画的に推進するとともに、適切な維持管理を行います。
- 4) ブルーカーボン生態系の創出・拡大 ブルーカーボン生態系による環境と調和のとれた持続可能なブルーエコノミーの推進を図ります。
- ⑤ 水産物市場の安定的な経営 水産物市場において市民への安心安全な水産物の安定的な供給と計画的な修繕と改修による長寿命化を図ります。

【行政経営への取組み】

- ●ブルーカーボン推進事業において、企業版ふるさと納税を検討する企業に対し、寄附したことで得られる企業価値や活動内容をPRL、税収を増やし、一般財源の削減に
- ●漁港施設及び海岸保全施設等の整備については、積極的に国庫補助制度を活用し、また施設の維持管理においては、効率的な予防保全型維持管理により施設の長 寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減に努めます。
- 2 担当(係)の使命(果たす役割)

(水産担当) 水産業・漁村地域の振興及び水産物の加工・流涌を促進します。

(漁港担当) 漁港・海岸保全施設の維持管理を長寿命化計画に基づき行います。

(水産物市場担当) 水産物市場の管理運営及び施設維持管理を適切に行います。

- 3 課の経営資源
- (1) 課の体制

会計年度 会計年度 職員数 うち 正職員 人件費 12 人 8 人 4 人 正職員 58,160 千円 3,369 千円 任用職員 任用職員 ※R5職員平均給与(7.270 千円)ベース ※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額 399,804 千円 歳出予算額 483,795 千円

(正職員人件費を除く)

担当予算事業数 23 事業 4 課の中期目標(優先順) 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果(最終目標)
1	1 産業 3 農林水産業の振興	●水産資源の維持と漁獲量の増加を目指し、稚魚の放流や産卵用たこつぼの設置を実施します。
2	2 生産基盤の整備 1 産業 3 農林水産業の振興 1 多様な担い手の確保と育成	●山口県や漁協と連携し、研修から就業・定着までの一貫した経済的支援に取り組み、今後の 水産業を支える担い手である新規漁業就業者の確保を図ります。 (前期基本計画最終目標:新規漁業就業者数 15人)
3	5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 河川等の適切な管理と施設改修・整備の推進	●海岸保全施設長寿命化計画に基づき、対策工事を実施し、背後地を災害から防護する機能を長期的に確保します。●漁港施設の長寿命化計画に基づき、機能保全対策工事を実施し、漁村地域の環境保全を図ります。
4	1 産業 3 農林水産業の振興 4 農山漁村の公益的機能の発揮	●大島、戸田地区に加えて、新たな地区での実施に向けて、更なるブルーカーボン生態系の拡大を目指します。 ●ブルーカーボンの取り組みにより魚の捕りやすい環境を作り、漁獲量を増やし、水産振興に繋げます。 (前期基本計画最終目標:ブルーカーボン創出箇所 3箇所)
5	 1 産業 3 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 	●漁船とプレジャーボートの利用調整を図るためのフィッシャリーナ施設の利用を進め、開かれた魅力ある漁村づくりを目指します。●魚礁の設置、漁場の環境保全を推進し、生産基盤の整備を図ります。
6	1 産業 3 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備	●市民への安心安全な水産物の安定的な供給を行います。●水産物の消費拡大のため、魚食普及活動やPR活動等を行います。●水産物市場においては、施設の老朽化に対し、計画的な修繕・改修を実施し、施設の長寿命化を図ります。
7	1 産業2 地域ブランドの推進1 地域産品のブランドカの向上	●地元の水産物や加工品を利用した水産物ブランドのPR活動や情報発信を行います。 ●しゅうなんおさかな大使が行うPR活動や情報・魅力の発信に協力し、地域の漁業振興を図ります。 ●さかなまつり、山口県豊魚祭の開催に協力します。